## 事業所名 グループホーム輝望の家

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 12 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標	【目標達成計画】								
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間				
1		災害・防災訓練は行っているが、地震を想定した 訓練を行っていなかった。また、地域の方の協力 を頂いているが、具体的な役割分担を計画に立て ていなかった。	防災訓練と一緒に地震を想定した訓練を行い、役割分担をしっかり決める。	地震時の避難の仕方、注意事項などを記載したマニュアルを作成、勉強会を行い、 1年に2 回防災訓練と一緒に地震を想定した訓練を行う。計画に役割分担を明記し、今よりもっと多くの近隣住民の方に参加・協力を頂けるようはたらきかける。	12ヶ月				
2		火災・防災訓練の際に、浴室、トイレを確認した後、確認済みの目印となるものが用意していなかった。	浴室、トイレを確認した際の目印を設置し、 非難・誘導時の確認作業をスムーズにする。	確認済みの札を作成し浴室、トイレの入り口にかけておく。	12ヶ月				
3		地震が起きた時の保存食として、食べ物は常時 あるが、水がなかった。	いつ災害が起きても、利用者の飢え、脱水を防ぐ為に、保存食(食べ物、水)を2~3日分は用意しておく。	・災害時に、備え付けのガスが使用できなくなっても、カセットコンロとガスボンベで対応できるよう準備する。水に関しては、202の業務用を購入し、また、202のポリタンクに常時水を用意しておく。					
4		フロアにあるテーブルの上に、記録物をのせて あり職員以外の人でも見れる状況のため、個人 情報の流出の可能性がある。	個人情報の保護の徹底に努める。	テーブルの引き出しに日々の記録物を保管し、 必要な際は開示をおこなうが、基本的に職員以 外の者が記録物を閲覧できない状況をつくり、 個人情報保護の徹底に努める。	12ヶ月				
5		家族会は開催しているが、1年に1回〜2回であり、 家族全員が出席できていないのが現状である。	季節事に家族会を開催し、家族会の回数を 増やす。	管理者、イベント委員を中心に季節の行事(春: 桃の節句、夏:夏祭り、秋:敬老会、冬:クリスマス会)事にご家族全員が揃って参加できて、コミュニケーションをとる中で、家族の思いや要望など気楽に話し合える場を増やしていく。	12ヶ月				

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 12 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標	【目標達成計画】								
優先 順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間				
6		面会、外来客があった際、居室にあるポータブル トイレを目隠しとするものがないために、プライバ シーの保護、尊厳が保てない。	日中ポータブルトイレを使用しない方は利用 者様に相談の上、目隠しとなるものを用意し 、プライバシーへの配慮・尊厳を大事にする と共に、面会者への不快感を緩和できるよう 配慮する。また、日中ポータブルトイレを使 用する方でも、自分で取り外しが簡単にでき るものを制作し、利用者様に相談、了解を得 る。	各利用者様の好みの色や柄を把握し、それに合わせた布でポータブルトイレを覆う目隠しを制作し、利用者様に相談の上、日中はポータブルトイレを目隠しにて覆い、プライバシーの保護・配慮を行い、利用者様の尊厳を保つ。	12ヶ月				
7		ケアプランに添って、サービスチェック表は毎日実施、記録をおこなっているが、日々の個人経過表を記入する際に、介護計画を確認しておこなっていない。	入居者様が、本人の意向に添って、また、心身の機能維持、増進を図り、日常生活を送れるようケアを行い、介護計画にそって記録する。	職員全員が一人ひとりの介護計画を把握しケアに取り組み、介護支援専門員を中心にケア会議の機会を今よりも増やし、利用者様の意向に添って、職員全員で入居者様の個別援助に取り組んでいく。	12ヶ月				
8		医療連携加算、夜間の対応を行っているが、重要事項説明書、運営規程に看護師の職務権限が明記されていない。	法人として、利用者様が安心して生活が送れるよう、また、御家族が安心して預けられるように看護師の職務権限規程を作成する。	法人として、看護師の職務権限規程を作成。	12ヶ月				
9					ヶ月				
10					12ヶ月				

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 12 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標	【目標達成計画】							
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間			
1		災害・防災訓練は行っているが、地震を想定した 訓練を行っていなかった。また、地域の方の協力 を頂いているが、具体的な役割分担を計画に立て ていなかった。	防災訓練と一緒に地震を想定した訓練を行い、役割分担をしっかり決める。	地震時の避難の仕方、注意事項などを記載したマニュアルを作成し、勉強会を行い、それに従って 1年に2回防災訓練と一緒に地震を想定した訓練を行う。計画に役割分担を明記し、事前に地域の方に伝達しておく。	12ヶ月			
2		火災・防災訓練の際に、浴室、トイレを確認した後、確認済みの目印となるものが用意していなかった。			ヶ月			
3		地震が起きた時の保存食として、食べ物は常時 あるが、水がなかった。	いつ災害が起きても、利用者の飢え、脱水を防ぐ為に、保存食(食べ物、水)を2〜3日分は用意しておく。水は1800ほど。(20/1日×9名分)	・災害の際に、備え付けのガスが使用できなくなっても、カセットコンロとガスボンベを用意しておき、	ヶ月			
4		フロアにあるテーブルの上に、記録物をのせて おり職員以外の人でも見れる状況であり、個人 情報の流出の可能性がある。	個人情報の保護の徹底に努める。	テーブルの引き出しに記録物を保管し、誰でも 観覧できないよう徹底する。記録を行う際に、そ の都度取りだし、記録を行う。	ヶ月			
5		家族会は開催しているが、1年に1回〜2回であり、 家族全員が出席できていないのが現状である。	季節事に家族会を開催し、家族会の回数を増やす。	管理者、イベント委員を中心に季節の行事(春: 桃の節句、夏:夏祭り、秋:敬老会、冬:クリスマス会)事にご家族全員が揃って参加できて、コミュニケーションをとる中で、家族の思いや要望など気楽に話し合える場を増やしていく。	12ヶ月			

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。